

Department of Applied Chemistry

「持続成長可能な社会」の実現のために、基礎化学の知識基盤の上に修得した有機・無機機能化学および環境化学の知恵を生かし、地球あるいは人類社会が直面しているエネルギーおよび環境にかかわる諸問題を解決していくことが求められている。本学科では、地球と人類の持続成長を可能とする産業分野においてグローバルに活躍することができる化学技術者を、基礎教育、実験・実技教育、応用教育およびプロジェクト教育の連携の下に育成する。

① 必修科目 ① 選択必修科目 ① 選択科目

※1： ①ゾーンの科目は履修クラスによって開講期が異なるので注意すること。
 ※2：「課程共通」は、「人文社会科学・外国語」、「生涯学習」、「英語」、「数理基礎」、「基礎実技」、「専門科目」の科目群の中から、6単位を修得すること。
 ○付数字は単位数を表す。

合計 124

- 学ぶ領域
- 1) 環境化学
持続的な成長が可能な低炭素型社会の実現を目指し、水・大気・地球資源に関する化学を学ぶ。
 - 2) エネルギー機能化学
地球規模での発展が可能な住みよい社会の実現を目指し、エネルギーおよび有機・無機の機能物質に関する化学を学ぶ。
 - 3) バイオ機能化学
人に優しい社会の実現を目指し、有機・無機機能化学と生命・生物機能物質化学と融合した化学を学ぶ。

